

**NEWS RELEASE** www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部企画課 宮沢 TEL:03-6758-8305

広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

**福島国家石油ガス備蓄基地における  
平成 28 年度国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について**

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)は、国から委託を受けて管理している福島国家石油ガス備蓄基地(長崎県松浦市福島町、以下「福島基地」という。)において、12月4日(日)、平成28年度の国家備蓄石油ガス放出訓練を実施しました。

福島基地の放出訓練は緊急時等を想定し、国が備蓄する石油ガス(以下「国備ガス」という)を隣接する操業会社の低温タンクへ放出するもので、プロパン、ブタン共に300トンの放出を実施しました。

本訓練は JOGMEC が主催し、福島基地の操業会社である九州液化瓦斯福島基地株式会社が実施主体となって行ったものです。福島基地は平成17年10月から操業を開始しており、緊急時の国備ガスの放出を想定した訓練を平成20年度から毎年実施し、今回が9回目となります。

訓練の実施にあたっては、プロジェクター等の活用による作業手順や運転状況の説明、訓練従事者の役割別に色分けしたビブス着用による指揮・命令系統の明確化等、訓練内容の「見える化」を導入するとともに、訓練の実行性の検証を第三者機関(日本LPガス協会)により受けるといった新たな取り組みを行ないました。

訓練では訓練従事者の意識も高く、各種作業手順や関連機器設備の作動確認等を本番さながらに実施し、計画どおりに無事訓練を終了しました。

**【福島国家石油ガス備蓄基地の概要】**

平成10年11月	立地決定
平成14年9月	本工事着工
平成17年9月	基地完成(地上低温タンク方式)
平成20年8月	約20万トン石油ガス備蓄完了



[http://www.jogmec.go.jp/about/domestic\\_008-02.html](http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-02.html)



訓練事前会議



訓練開始指示(資源エネルギー庁石油流通課)



移送配管満液確認



基地間の境界弁



ビブス着用による担当の明確化



訓練終了後会議